

# 科目シラバス (2022年度)

--

## ■科目基本情報

科目名	プログラミング I	科目コード	0490
授業時数/週	4 時間/週	年次・学期	1 年 ・ 前期
必修/選択区分	必修	授業形態	講義
担当教員	山口あかね, 南和孝, 松本 清一		
教員の実務経験			
職業実践専門課程 備考		連携企業等	

## ■科目詳細情報

授業概要	基本情報技術者試験で出題されるアセンブラ言語のCASL IIを学習し、国家試験の合格を目指す。同時にアセンブラ言語とはどのようなものかを理解し、それに関連する簡単なコンピュータハードウェア機構を学習する。											
到達目標	アセンブラ言語の例としてCASL IIの命令を理解する。同時にコンピュータのハードウェア構造の基本も理解する。CASL IIのプログラム学習により基本情報技術者試験の問題が解答できるようにする。最終的には基本情報技術者試験の合格をめざす。											
授業方法	文法を学習するためのテキストを使用した講義と、冊子を使つての演習と解説を行う。											
実践的教育の内容												
成績評価方法	筆記試験 定期試験	60%	筆記試験 小テスト	30%	実技試験	0%	課題評価	10%	平常評価	0%	合計	100%
	定期試験期間中に行われる筆記試験（選択式）60%、小テスト30%、普段の授業での提出物等の課題評価10%											
授業外における学修	特になし											
教科書・教材	基本情報技術者 らくらく突破CASL II、オリジナル演習問題プリント冊子、情報処理試験過去問題											
参考文献・資料	特になし											
履修上の留意点	特になし											
授業計画	第1週	CASL IIとは？COMET IIの構造、プログラム書式、データ移動の基本命令 プログラムの書式、LAD、LD、ST、DS、DC命令を学習、演習問題										
	第2週	インデックス修飾、第三オペランド使用、LADでの加算・減算、定数表現 インデックス修飾についての学習、演習問題										
	第3週	四則演算命令、フラグレジスタとジャンプ命令 四則演算の命令、比較+ジャンプ命令で処理の流れの変更を学習										
	第4週	ビット処理、文字コード、シフト演算処理 論理演算、シフト演算のビットごとの演算命令を学習										
	第5週	入出力処理、標準入出力について IN、OUT命令、メモリに格納される文字コードを学習										
	第6週	副プログラム呼び出し、副プログラムの概念および、スタックの役割、値の復元 副プログラム呼び出し、スタックポインタを学習										
	第7週	その他の命令の学習と総合のプログラム演習 NOP、SVC命令の学習、プログラムトレースの演習										
	第8週	空欄補充問題の解き方の説明、プログラム演習問題 空欄補充問題の考え方を学習、演習										
	第9週	穴埋め問題演習（1） 2001年以前の問題を使用して問題演習と解説										
	第10週	穴埋め問題演習（2） 民間検定試験の国家試験同等問題を用いて問題演習と解説										
	第11週	情報処理試験過去問題演習（1） 2001～2005年の問9を中心に問題演習と解説										
	第12週	情報処理試験過去問題演習（2） 2001～2005年の問9を中心に問題演習と解説										
	第13週	情報処理試験過去問題演習（3） 2001～2005年の問10を中心に問題演習と解説										
	第14週	情報処理試験過去問題演習（4） 2001～2005年の問11を中心に問題演習と解説										
	第15週	情報処理試験過去問題演習（5） 2001～2005年の問12を中心に問題演習と解説										
	第16週	情報処理試験過去問題演習（6） 2001～2005年の問13を中心に問題演習と解説										
	第17週	情報処理試験過去問題演習（7） 2001～2005年の問14を中心に問題演習と解説										